



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2018/07/09

|                |  |
|----------------|--|
| 研究課題名          | 日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会:本邦における子宮頸癌に対する妊孕性温存手術(単純子宮頸部摘出術、準広汎子宮頸部摘出術、広汎子宮頸部摘出手術)の実態調査  |
| 研究の対象          | 西暦2009年1月1日より2013年12月31日までの間に、子宮頸癌に対する妊孕性温存手術(単純子宮頸部摘出術、準広汎子宮頸部摘出術、広汎子宮頸部摘出手術)を受けた方  |
| 研究目的・方法        | 広汎子宮頸部摘出術がどのような施設で行われ、何例程度施行されているか、その適応はどのようなものなのか、各症例の癌の長期予後、妊娠した症例の周産期予後の実態調査を行います。研究期間:許可日~2020年3月31日   |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 情報:年齢・結婚歴・妊娠歴・手術方法・出血量・入院期間・TMN分類・病理組織結果等  |
| 外部への試料・情報の提供   | データ入力ファイルに調査事項を記入し、日本産科婦人科学会HP上で誤送信のないようファイル添付の送信フォームを使用し、ファイルをアップロードします。送信フォームへはパスワード入力でのログインが必要でデータの送信はSSL暗号化通信で行われ、添付ファイルの一時保管は外部攻撃に備えた高いセキュリティのサーバー上で行われます。  |
| 研究組織           | 研究代表者:東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 三上幹男<br>研究参加施設:岐阜大学医学部産婦人科 森重健一郎<br>鹿児島大学医学部産婦人科 小林裕明<br>慶応義塾大学医学部産婦人科 田中京子<br>大阪大学医学部産婦人科 吉野潔<br>東北大学医学部産婦人科 徳永英樹<br>九州大学医学部産婦人科 奥川馨<br>三重大学医学部産婦人科 池田智明<br>千葉大学医学部産婦人科 生水真紀夫<br>東北大学医学部産婦人科 八重樫伸生<br>新潟大学医学部産婦人科 榎本隆之 など  |
| お問い合わせ先        | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。<br>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。<br>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:<br>研究責任者:<br>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科 辻 なつき<br>電話 06-6312-1221 |